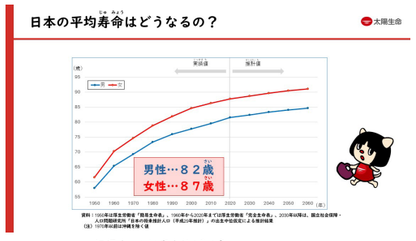
SDGs新聞	太陽生命保険株式会社
100歳まで元気に生きる！	

SDGsラジオを読んでみよう！

突然ですが、日本は、世界で何番目に長生きの国だと思いますか？
実は、日本人の平均寿命は84歳といわれていて、世界で一番長生きの国なんです。
そしてこの平均寿命はどんどん伸びていて、
これからは、100歳まで生きるのが当たり前になる「人生100歳時代」になるといわれています。
そこで、生命保険会社の「太陽生命」はたくさんの人の「元気・長生き」を応援できるように、
「生命保険」という商品をつくって、みなさんにお届けしています。
生命保険は、みなさんが大きなケガをしたり重い病気になった時でも安心してくらせるように、生活を守ってくれるんですよ。
何歳でも元気に生きられる社会って、とてもステキですよね。
みなさんにできることは何か、考えてみましょう。

SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！



画像参照：日本の平均寿命のグラフ

画像参照：100歳時代シリーズ

今、世界では長生きする人がどんどん増えています。日本人は84歳くらいまで生きるといわれていて、この目安の年齢を「平均寿命」といいます。平均寿命とは「生まれたばかりの赤ちゃんが、何歳まで生きるのか」について、多くの人のデータをもとに計算された数字のことです。そして、今の日本では昔と比べて栄養価の高い食べ物が多くなったり、医療技術の進歩により、平均寿命がどんどん伸びています。これからの多くの日本人は100歳まで生きるのが当たり前になる、「人生100歳時代」がくるといわれています。しかし、長い人生のなかでは、いろいろなことが起こります。ときには、病気になったり、ケガをしたり、事故にあうこともあるかもしれません。これからの人生100歳時代を元気に、楽しくくらしていくためにはお金に対する備えが必要です。

そこで、生命保険会社の「太陽生命」は、「生命保険」という商品をつくって、もしものときや、病気やケガをしたときでも安心してくらしていけるように、みなさんの生活を守るお手伝いをしています。一人ひとりが「心配に思うこと」に合わせて選べる生命保険があり、みなさんの生活にあった安心を届けています。また、多くの人ができるだけ大きな病気にならず、毎日元気に過ごせるように、太陽生命は楽しく健康づくりができるスマートフォンアプリをつくったり、病気のリスクを見つける検査の案内を行っています。このようなさまざまな取り組みを通じて、太陽生命はみなさんが健康で生き生きと楽しく生活することを応援しています。

キーワード

平均寿命

生まれたばかりの赤ちゃんが、何歳くらいまで平均して生きられるかを計算した数字のことです。

人生100歳時代

平均寿命が伸び、日本で生活する多くの人が、100歳まで生きることが当たり前になる時代のことです。

生命保険

病気やケガ、家族が亡くなったときなど、もしものときに備えて、生活を支えてくれる保険のことです。

対象ゴール

みなさんにできること！

人生100歳時代に向けて、元気に長生きするためには 何ができるか？考えてみましょう。

おさらい

- 日本の平均寿命は今、84歳といわれている。
- 平均寿命はどんどん伸びていて、これからは「人生100歳時代」がくる。
- 太陽生命は「生命保険」などを通じて、人々が安心して長生きできるように支えている。

メモ

SDGs ラジオ